

令和6年能登半島地震 における被災地への 支援物資の輸送について (第一回)

防災危機管理課

1 概要

(1) 輸送先

石川県七尾市城山体育館（七尾市後畠山町後畠山部4-5）

(2) 支援物資

保存水19トン（約6,333人分/1日）

チョコレート500パック（芥川製菓(株)様からのご寄附）

(3) 輸送方法

10トン車2台（Jプロジスティクス(株)）による

(4) 従事者

有村防災危機管理課長、信夫管理G係長、伊藤事業G係長、岸本訓練係員

2 行程

(1) 1月24日(水) 12:30 豊島区役所 出発



(2) 1月24日(水) 13:00~15:00 支援物資の荷積み

旧朝日中学校

⇒

東京都中央卸売市場豊島市場



(3) 1月24日(水) 15:00~25日(木) 9:00 運搬

東京都中央卸売市場豊島市場 ⇒ 城山体育館

①豊島市場



②有磯海 (ありそうみ) SA



③能越自動車道



④能越県境PA



⑤城山体育館



(4) 1月25日(木) 9:00~11:30 支援物資の荷下ろし
城山体育館



チョコレート

(5) 1月25日(木) 11:30~19:23 豊島区役所 帰庁

七尾市内の給水様子



帰庁



3 まとめ

- (1) 七尾市内は道路・家屋などの被害は見られなかったが、上水道の復旧が遅れている。搬送作業を行った1月24～25日も市の給水は止まっていた。今回の支援分19トンも1日でなくなってしまうとのこと
- (2) 荷下ろしは七尾市総務課職員3名、南阿蘇村役場の支援職員2名、魚沼市役所の支援職員2名、豊島区役所4名、J P ロジスティクスの職員4名の計15名で実施

豊島市場での荷積みは防災危機管理課員、
防災指導員及び災害対策要員で実施

※中央2名が南阿蘇村役場職員、左2名が魚沼市役所職員



第二段として、2月1日
石川県川北郡内灘町に
支援物資輸送のため出発

1 概要

(1) 輸送先

石川県内灘町役場庁舎（河北郡内灘町字大学1丁目2番地1）

(2) 支援物資

簡易トイレ30器、

携帯トイレ100,000セット（200セット×500箱）

(3) 輸送方法

10トン車1台（J Pロジスティクス（株））による

(4) 従事員

有村防災危機管理課長、信夫管理G係長、福永事業G主任、福嶋管理G係員

2 行程

(1) 2月1日(木) 8:55 豊島区役所 出発



- 搬送物資は、前日(1月31日)に、江古田倉庫保管の物資を、既に10トン車に積み込み済み。(10トントラックに満載の状態)
- 北陸自動車道、有磯海SAで、10トントラックと合流し、運転手さんと最終打ち合わせ。
- その後、本日は、金沢市内のビジネスホテル泊。
- 明朝(2月2日)、午前9時に、内灘町役場に到着することになっているので、同時刻までに、内灘町役場着。
荷物をおろして引渡し後、帰庁に向かう予定。 到着は、2月2日(金)夜の予定。

※ 第三段としては、来週、木・金で、石川県羽咋郡志賀町に、飲料水、タオルを搬送する予定。